

平成22年2月2日

会 員 各 位

関西大学経済人クラブ
会 長 西 村 太 一

第186回例会のご案内

拝 啓 立春の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃より当クラブに対し、ご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

早速ながら、平成21年度4回目となる第186回例会を下記の通り開催いたします。

今回は、昨年10月、母校の第40代学長に就任されました楠見晴重先生をお迎えし、「関西大学の将来展望」と題してご講演いただくことになりました。

楠見学長は、「関西大学は、2010年4月、高槻ミューズキャンパスに社会安全学部、大学院社会安全研究科、堺キャンパスに人間健康学部を開設いたします。このように関西大学は一大総合学園として新たにスタートいたします。現在、学生数は約29,000名ですが、数年後には30,000名を超えることになると思います。まさに日本を代表する私立大学となりました。昭和22年に学長に就任されました岩崎卯一先生は、『関大ルネッサンス』を唱えられ、昭和24年に学生数が10,000人を超えたときには、『数では世界の大学と肩を並べたが、これからは教育の質的向上を目指す』と呼びかけられました。今の時代とは種々の環境条件は異なりますが、私も学長に就任したときから教育・研究の更なる質的向上を目指したいと提言しています。講演では、その具体的な方策についてお話するとともに、新聞紙上でも取り上げられていますが、関西大学のあるべき方向として『ハブ大学』構想を提唱しており、それに関しても触れたいと思います。更には昨今の国からの私立大学への支援状況についてもお話しさせていただきます」と講演要旨を述べてくださいました。

ご講演終了後は、楠見学長の就任祝賀会とし、親しくご歓談いただきたいと考えております。

時節柄、ご繁多のこととは存じますが、お知り合いの方も、是非お誘い下さいましてご出席下さいますよう、ご案内の方お願い申し上げます。 敬 具

記

日 時	平成22年3月1日(月) 午後6時
場 所	大阪・梅田 新阪急ホテル2階「花の間」(☎:06-6372-5101)
テ ー マ	「関西大学の将来展望」
講 師	関西大学学長 楠見 晴重 先生
当日会費	10,000円 (規定により80歳以上の優待会員は半額です)

*平成21年度年会費未納の方には、振込用紙を同封しております。お振り込みの程、よろしくお願ひ申し上げます。

—— 講 師 楠見 晴重（くすみ はるしげ）先生のご紹介 ——

1953年7月16日生まれ

学 歴 1978年 3月 関西大学工学部卒業
1980年 3月 関西大学大学院工学研究科博士課程前期課程修了
1981年 12月 関西大学大学院工学研究科博士課程後期課程中途退学

専 攻 土木工学

職 歴 1982年 1月 関西大学工学部助手
1987年 4月 関西大学工学部専任講師
1990年 4月 関西大学工学部助教授
2002年 4月～2007年 3月 関西大学工学部教授
2003年 4月～2004年 9月 関西大学工学部長代理
2007年 4月～現 在 関西大学環境都市工学部教授
2007年 4月～2009年 9月 関西大学環境都市工学部長
2008年 10月～2009年 9月 関西大学大学院工学研究科長
2008年 10月～現 在 学校法人関西大学理事
2009年 10月～現 在 関西大学学長

主な委員等 社団法人日本私立大学連盟常務理事
土木学会フェロー
物理探査学会理事
地盤工学会関西支部幹事長
地盤工学会選挙管理委員
岩の力学連合会（国際岩の力学会日本支部）副理事長
国土交通省近畿地方整備局道路防災ドクター
大阪市環境影響評価委員
吹田市吹田操車場跡地まちづくり促進協議会アドバイザー
城陽市地下水保全対策委員長

※次回例会について

次回例会は、年度代わりとなりますので、役員会で検討の上、日時決定次第ご案内させていただきます。